

1. 教育計画

疾病の成り立ちと回復

分野	専門基礎分野 疾病の成り立ちと回復	科目名	病態治療学Ⅶ (女性生殖器疾患)
単位・時間	腎・泌尿器と合わせて 1単位・30時間(授業14時間)	対象学年	2年生
方法	講義	時期	前期
講師名(担当時間数)	法人講師 安齋 憲(14時間)		
学習目標	女性生殖器機能に関する特徴的な病理と診断基準及び治療について学ぶ。		
成績評価方法	筆記試験		
使用テキスト	医学書院：専門分野Ⅱ 成人看護学(9) 女性生殖器		
参考文献			
履修上の留意			
講師からの メッセージ	出来るだけ印象に残るように、実際の症例の画像を多く提示します。 スライド中心の講義です。		

2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	女性生殖器医療の 動向	女性生殖器の構造と機能	講義	
2	2	女性生殖器疾患の 症状	症状と病態生理	〃	
3	2	診察・検査方法	婦人科疾患の特有な検査・治療について	〃	
4	2	診察・検査方法	治療法、処置法、薬物・手術療法	〃	
5	2	各疾患の理解	外陰、膣	〃	
6	2	各疾患の理解	子宮、卵巣	〃	
7	2	各疾患の理解	機能的疾患、不妊症、感染症	〃	
8	2	評価	筆記試験	〃	